



# 高輪台

## 12月号

港区立高輪台小学校

〒108-0074 東京都港区高輪2-8-24 <http://takanawadai-es.minato-ky.ed.jp/>

TEL: 03(5447)0616 FAX: 03(5447)5335

㊦くましく ㊧かしく ㊨かよく ㊩くわくする ㊪れにとっても ㊫ごちのよい 小学校

## 情報モラル

校長 細川 力

現在、世の中では、スマートフォンやタブレット端末などの通信機器が急速に普及し、いつでもどこでもインターネットに接続できるようになりました。また、SNSや動画共有サイトなどのソーシャルメディアの利用者も急増しています。しかし、ネット上でのプライバシーの侵害や名誉毀損、非公式サイトや無料通信アプリなどを使っての児童同士のいじめによる人権侵害などが発生して社会問題となっています。

学校現場では、GIGAスクール構想の実現に向けて、児童一人に一台学習用端末が配備されるなど、インターネットを活用できる機会が多くなっています。誤った情報や不要な情報に惑わされることなく、真に必要な情報を取捨選択し、自らの情報を発信しうる能力を身につけることは、児童にとってこれから重要なことになってきます。そして、社会の情報化が進む中で、情報を活用する立場としての心構えを身につけていくこと、つまり、情報モラルを身につけていくことが必要不可欠です。

今年も、東京都教育委員会から高学年の児童を対象に行われた情報モラルの授業の事例が紹介されました。その中では、以下のような意見交換が行われていました。

- 資料「ネットですれて嫌なこと」から分かったこと
  - ・ネット上でからかわれた。 ・自分の悪口をメールやメッセージで受け取った。
  - ・自分だけメールやメッセージが送られてこなかった。
  - ・自分のことについての情報をネット上に書き込まれた。 等
- 資料「携帯やスマホによるトラブル」から気付いたこと
  - ・インターネットやSNSを使った誹謗中傷、個人情報の流出、いじめや差別の助長といった人権侵害が身の回りで起きている。
  - ・一番嫌だと思える言葉が、それぞれ違う。
  - ・人によって感じ方に違いがある。
  - ・文字や言葉だけだと、相手に誤解を与える可能性がある。 等
- 資料「相手と自分との違い」から考えたこと
  - ・相手のことを考えて利用する。 ・個人情報の取扱いには注意する。
  - ・誤解されないように正確に情報を伝える。 等



本校でも、本事例の資料を活用して5・6年の児童が提示されている資料を読み取り、意見交換を行いました。その中で、本校の児童は、インターネットの普及で様々な人権問題が起きていることを再認識しました。そして、情報を扱う上で相手に誤解されないように気をつけたり、正しい情報かどうかを判断したりすることが大切だということを学び、情報モラルの大切さについて考える貴重な機会となりました。

現在、港区では児童一人に1台、iPadを貸し出しています。このiPadの有効活用についても保護者の皆様と共に考えていきながら、すべての児童が情報モラルを確実に身につけること、そして、情報化社会の中で生きぬく力を身につけることを目指して今後も取り組んでまいります。

## <12月行事予定>

日	曜	学校行事予定等	放課後
1	木	クラス遊び(2年)	2年
2	金	クラス遊び(1年) クラブ活動 副籍交流(4-1)	5・6年
3	土		
4	日		
5	月	全校朝会 雅楽教室(6年) 子どもサミット(5年代表児童) エバリー音楽鑑賞教室(1~3年)	4年
6	火	クラス遊び(6年)	3年
7	水	音楽朝会 花いっぱい運動(3年)	
8	木	安全指導	2年
9	金	クラス遊び(5年)	5・6年
10	土		
11	日		
12	月	全校朝会 泉岳寺ガイド(6年)	4年
13	火	避難訓練 5時間授業 個人面談①	
14	水	体育朝会 4時間授業	
15	木	読み聞かせ 5時間授業 個人面談②	
16	金	フレンドリータイム 5時間授業 個人面談③	
17	土	土曜授業 授業参観	
18	日		
19	月	全校朝会 5時間授業 個人面談④	
20	火	クラス遊び(4年) 5時間授業 個人面談⑤	
21	水	児童集会 クラブ活動	
22	木	クラス遊び(3年) 給食終	2年
23	金	終業式	
24	土		
25	日		
26	月	冬季休業日始	
27	火		
28	水		
29	木	閉庁日	
30	金	閉庁日	
31	土	閉庁日	

3学期始業式:1月10日(火)

## お知らせ

### 港区教育委員会表彰候補者の推薦に 関わる情報提供のお願いについて

港区教育委員会では、他の児童の模範となる功績のあった児童や団体を広く知らしめ、他の児童の意欲を呼び起こすことを目的として以下の表彰基準により児童を表彰しています。

つきましては、お子様が該当すると思われる場合には、以下のとおり担任を通して情報提供していただきますようお願いいたします。

#### 1 表彰基準

- (1)都大会規模以上の行事(学業、研究活動、スポーツ、芸術等)で優勝もしくはそれに相当する成績を収めたとき。
- (2)その他、人命救助や災害を未然に防止したもの、非常の際特に功労があった場合や他の模範となる功績があったもの。

2 お申し出期限 令和4年12月13日(火)

### 今年度末(3月末)までの 転校予定について

来年度の学級数の見込みを把握するために令和4年度末(令和5年3月末)時点の児童数を把握する必要があります。

つきましては、現在第1学年から第5学年のお子さんで3月末までに転校の予定がある場合には、以下のとおり、担任を通してお申し出いただきますようお願いいたします。(現時点での見込み等、分かる範囲で結構です。)

【お申し出期限】 令和4年12月21日(水)

※なお、お申し出期限以降でも、転校の予定が分かった時点で、できるだけ早めにお申し出いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

## 12月の目標

### 学校をきれいにしよう

生活指導部

学校には掃除の時間がありますが、掃除を行うことで様々な成長が期待できると考えています。まずは協働性です。皆で役割分担をして協力します。次に、段取りする力です。どうすれば効率よく進めることができるかを考えることができます。更に、日々生活する場所がきれいになっていると気持ちよく生活できることに気が付くこともできます。

掃除をする意義を考えさせながら日々指導をしていきたいと考えています。



# 合唱発表会

合唱発表会委員長 坂田 明子

「笑顔」「努力」「団結」をスローガンに、本番を迎えました。各学年のコーナーから、当日までの子どもたちの頑張りを感じ取っていただけますと幸いです。

## 1年生

- たくさんの人に見られて緊張しましたが、本番で大きな声を出せました。(鈴木 大翔)
- 緊張したけど、みんなで歌えて楽しかったです。(松尾 美宙)
- みんなで合わせて歌うのがとても楽しかったです。(山田 葉子)



## 2年生

- わたしは、元気に歌えてうれしかったです。さいしょはきんちょうしていたけれど、歌ったら、楽な気持ちで歌えました。うれしかったです。(柳沢 葉里)



## 3年生

- 練習のときと同じように、前を向いてはきはき歌って、声の大きさを調節して、いつものように指揮者を見てがんばれたのでよかったです。

(岩田 響己)

## 4年生

- 大きな声で歌うことや、よい姿勢、目線などを意識して本番にのぞむことができました。緊張したけれど、笑顔で楽しく歌えてよかったです。

(白木原 杏梨)



## 5年生

- 合唱発表会は、歌うだけでみんなと1つになれば、声が揃うときれいな音色になり、聞いている人も楽しくなれる行事だと思いました。(塚本 玲)



## 6年生

- 本番はとても緊張しましたが、口を大きく開け、笑顔で歌えました。実行委員として、合唱でも言葉でも練習の成果を発揮できたと思います。(西方 実香)



## 図工の様子

図工専科 洞口 幸子



3年生から専科教員が図画工作科の指導を行っています。4月の初め、高学年の子どもたちに、「図工で伸びる力ってなんだろう」と投げかけてみると、「想像力」「考える力」「計画的に作る力」といった答えが返ってきました。そして、「色々な考えと触れ合える」という意見もありました。

子どもたちが絵を描いたり、工作をしたり様々な活動を楽しむことを通して新たな自分と出会えることができるよう授業づくりに努めていきます。

## 音楽の様子

音楽担任 坂田 明子

今年度は、3年振りに参観型の「合唱発表会」を開催しました。そこで、1学期から「音楽朝会」でも音楽授業でも、様々なジャンルの、歌唱に関する教材を多く取り入れました。10月は、6年生の鑑賞学習「ジャズコーラス」の演奏を聴きました。ウッドベースとピアノで伴奏が入り、とてもおしゃれな歌の数々に、子ども達は目を輝かせて聴いていました。「ジャズ風ソーラン節」では、踊りながら聴く児童もいました。これからも、様々な音楽に親しませたいと考えています。



## 理科の様子

理科専科 齊藤 邦夫

理科の学習では、学習指導要領に基づいて、子どもたちが興味や関心をもったことを、調べ学習に取り入れ、学びを深める活動を心がけています。受け身ではなく自分で考えて動くという習慣が身に付いて欲しいと願っています。「電磁石の磁力が上がるのがよくわかりました。」「先生、カイミジンコの動きが速い！」など、目をキラキラさせて報告してくれています。知識や写真での学びだけでなく実際に体験する機会を多くもてるよう、取り組んでまいります。



## 家庭科の様子

家庭科専科 渡邊 芳



家庭科の学習では、布を用いた製作をしています。5年生はミシンの授業で上糸・下糸のかけ方を子どもたちが熱心に学び、一人で準備ができるようになりました。今はエプロン作りに入り、今まで学習したことを生かして作っています。6年生はお弁当バッグを製作しました。ミシンで縫い、刺しゅうやアイロンでフェルトの接着をし、工夫して作りました。友達の作品を良いところを見つけ、お互いを高めていきたいと考えています。